

イエス様の裁判②ピラト

ルカの福音書23:1-7
2015,1,18 HKJCF

概観

序) イエス様の裁判①サンヘドリン②ピラト
③2種類の人々と私たち

- | | |
|------------|------|
| 1、ピラトへの訴え | V1-2 |
| 2、ピラトの尋問 | V3-6 |
| 3、ピラトの責任転嫁 | V7 |
| 4、結論・適用・祈り | |

I ピラトへの訴え

- 1、異常な裁判と全員一致？
 - 2、ユダヤ宗教法
 - 3、ローマ世俗法
 - ①ユダヤ宗教法(石打ち)だけでなく
 - ②ローマ反逆罪(十字架刑)の適用
 - ③人々への見せしめ
- ⇒議員たちは軽蔑していたローマを利用してまで特権的地位に固執、キリストに反逆、十字架へ ヨハネ18:31-32

II ピラトの尋問

- 1、ピラトの尋問
 - ①指導者を軽蔑、動機を認識 ②形式的審理 ③特権的地位に固執 マタイ27:18
- 2、イエス様の応答
 - ①ユダヤ人指導者 ②ローマ総督

→彼らの動機の明確化
- 3、ピラトの印象
 - ①ユダヤ議員 ②イエス様 マタイ27:11-14

⇒ピラトはユダヤ人を軽蔑し、官僚的対応
「心なき官僚主義」M.ウェーバー

III ピラトとヘロデ

- 1、議員とピラトは互いに軽蔑、互いに特権的地位に固執
- 2、ピラトはヘロデに責任転嫁
- 3、初代教会の戦い
 - ①ユダヤ人指導者 ②ローマ帝国

⇒「イエス・キリストは主」の信仰の告白、
「イエス・キリストは主」の信仰の宣教

IV 結論・適用・祈り

- 1、ユダヤ人指導者の罪 被支配/利用
- 2、ピラトの罪 官僚的/責任転嫁
- 3、迫害下の教会の戦い 信仰告白/宣教

→①キリストはこの様に十字架に②教会はこの様な状況下で成長③結局、キリストが主か、ローマ皇帝(自分・サタン)が主か
「神様、私がイエス様のみを主として崇められますように 私の信仰が地上的成功・地位・名誉を越えた真に敬虔なものとなり、永遠に残るものとして下さい」